

呼吸器外科で手術を受けられたの患者さんへ

中濃厚生病院 呼吸器外科では、

より良い検査・治療を提供できるように、調査を実施しています。

「自然気胸手術症例の手術前に留置された 胸腔ドレーンによる逆行性感染の検討」に 関する調査を行っています。

自然気胸の患者さんは、初期治療として胸腔ドレナージ(胸腔という胸の中のスペースに管を入れて漏れてしまった空気を抜く治療)を行う事が一般的です。胸腔ドレナージで治る方もいますし、治らない方もいます。治らない方には手術が必要になる事があります。手術までの胸腔ドレナージ治療中に、胸腔ドレーン(胸腔に入れた管)が原因で細菌感染をおこす事があります。この細菌感染を起こす理由や素因に関してははっきりとしたデータはありません。そのため、胸腔ドレーンによる感染を起こさせないようにするため、実際に感染が起こった方と起こらなかった方を比較して、その理由を明らかにすること目的としています。

これまでの診療記録(カルテ)のデータを集計しますので、

新たな診察・質問・検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方の診療記録(カルテ)を選び、手術前の検査結果・手術中のデータ・術後の検査結果や経過の記録を集計させていただきます。

調査の対象は、一部の方です。

2014年4月～2021年12月の間に、当院の呼吸器外科で手術を受けられた患者さんのうちの一部のかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

必要な情報のみを統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。ご不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせ下さい。

この調査に診療記録を使ってほしくない方は、ご連絡ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。その場合は、当院呼吸器外科担当医にお伝えください。

中濃厚生病院 呼吸器外科 水野吉雅

電話：0575-22-2211 FAX：0575-24-7139